

# 東港工業地帯だより

## 東港工業地帯の動向をお知らせします。

現在、新潟東港工業地帯は、県外からの進出企業約 60 社を含め、200 社以上の企業が進出し、日本海側最大規模の工業団地となっております。

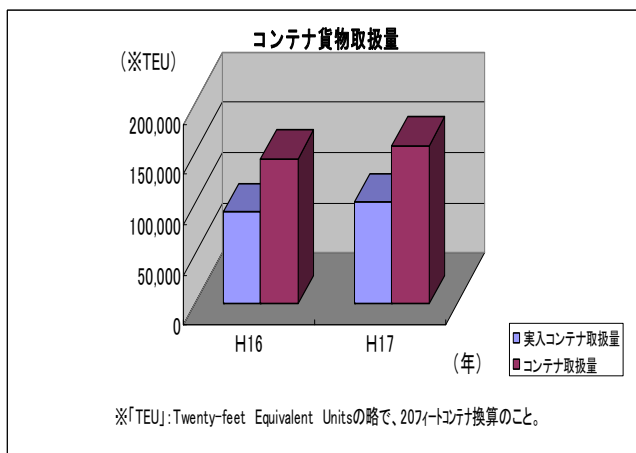
### 【東港工業地帯内立地企業の主な動き】

- 17 年 4 月 東北電力㈱・東火力発電所の 4-2 号系列の建設に向けて、巨大な「排熱ボイラー」(高さ 34m) を搬入。18 年 12 月運転開始予定【聖籠町地区】
- 6 月 新潟市ハイテックポート事業協同組合が会員企業から出る紙くず、廃プラスチックの共同回収、再生処理を行うリサイクル事業を開始。【新潟市地区】
- 7 月 ㈱フロンティアエネルギー新潟が火力発電所の操業開始。  
出力は 11 万キロワット。【新潟市地区】
- 10 月 日本アクシイズ㈱が、リサイクル工場を建設(年間処理能力 19,500t)。  
18 年 4 月操業。【新潟市地区】
- 11 月 佐藤食品工業㈱が、パック米飯の専用工場建設着工。  
18 年 8 月操業予定。【聖籠町地区】
- 18 年 2 月 栄電子工業㈱が、県と新工場建設に係る進出協定を締結。  
現在、操業中の新潟事業所(聖籠町地区)とともに、18 年 10 月に新工場(新潟市地区)を操業予定。

## 東港の取扱量が過去最高~実入りコンテナ取扱量は、初めて10万TEU突破~

調査期間：平成 17 年(1 月~12 月)

- ・コンテナ取扱量は、**過去最高を記録**しています。
- ・実入りコンテナ取扱量は、前年比で 2 桁伸び、**初めて 10 万 TEU を突破**しました。
- ・輸入では中国・東南アジア等からの家具装備品や衣服・身廻品・はきもの等の雑工業品等が引き続き伸びました。また、輸出では中国等への再利用資材が大きく伸びました。



## 公園が完成しました!! どんどんご利用ください!!

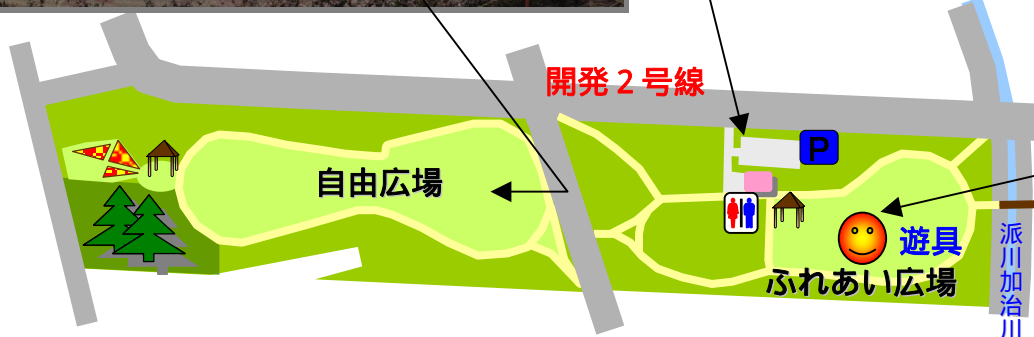
公園の位置



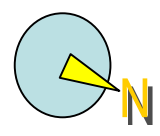
「県立聖籠緑地」は平成13年から整備を進めてきましたが、平成18年4月1日に全域供用開始となります。地域周辺住民の方々はもちろん、東港工業地帯で働く皆様にもぜひ利用していただきたいと思ひます。

公園内には運動のできる広い芝生広場やビオトープが観察できる水辺の広場などがあります。今年度は複合遊具、東屋、木道デッキを整備し、より楽しむことができる公園になったと思ひます。公園内の植物が緑いっぱいの際に、ご家族やお友達とピクニックはいかがですか？

今後、公園内でいろいろなイベントが予定されています。ぜひご参加ください。



下の図へ



上の図へ



## H19年3月東港開発計画が終了します。

東港開発計画は、昭和 38 年に始まり、工業用地の造成とともに、港湾、道路、緑地、排水等を整備する総合開発事業として、これまで 40 年以上にわたり開発を進めてきました。その結果、東港工業地帯には 200 社以上の企業に、進出していただき、日本海側最大規模の工業団地となっています。

新潟東港開発計画は平成 18 年度に最終年度を迎え、工業団地もほぼ売却済み（売却率:97.4%）であることから、新潟東港開発計画は終了します。

今後は、港湾計画をはじめ、個別の事業計画により、東港の一層の発展を推進していきます。

## 東港工業地帯の上水道事業について、見直しを行っています。

立地企業の皆様からご利用いただいております上水道は、新潟県、新潟市及び聖籠町で構成された『新潟東港臨海水道企業団（昭和 57 年 8 月設立 出資割合：県 90%、新潟市 4.9%、聖籠町 5.1%）』が給水しています。

しかしながら、計画給水量(12,350 m<sup>3</sup>/日)と実際の給水量(1,689 m<sup>3</sup>/日【H17 見込み】)との差が大きいなどから、毎年、赤字が生じています。自主的な経営改善は困難な状況にあるため、現在、構成団体による「検討委員会」を設置して、今後の東港工業地帯の上水道事業の抜本的な見直しをしています。

## にいがたポートセンターについて、見直しを行っています。

にいがたポートセンターは平成 6 年に、港の利用者等に地理・観光案内や会議室などの利便を提供する施設としてオープンしました。外国人の方々、船員の方々の利用者が少ないことから施設のあり方について見直しを行っております。

### 【年度別収支】

(単位：千円)

H13	H14	H15	H16	H17
▲19,430	▲30,242	▲36,104	▲38,481	▲50,853



● にいがたポートセンター（聖籠町東港 4 丁目 790-2）  
TEL (025) 256-4188

### 【にいがたポートセンター入館者数】(単位：人)

年度	H11	H12	H13	H14	H15	H16
日本人	6,711	5,515	13,785	6,866	16,629	23,316
外国人	197	276	467	388	621	888
合計	6,908	5,791	14,252	7,254	17,250	24,204

※H11、12、14 年は、にいがたポートセンター内のレストランは休止。

## 旧県道（現：市道北2-57号線）アクセス道が完成！

新潟市太郎代集落の市道北 2-57 号線の行き止まりを解消する道路工事が完了し、平成 18 年 4 月 1 日から全農グリーンリソース脇から太郎代集落へ通ることが可能となります。

# 東港工業地帯立地企業アンケート調査結果

県では、毎年、東港工業地帯立地企業の事業状況を把握するために、アンケート調査を実施しております。(毎年、ご協力していただき、ありがとうございます。)

このアンケート調査によれば、**東港工業地帯には約 8,000 人の人々が働いており、出荷額及び売上高で 2,613 億円、****税金面でも県税、市町村税併せて 53 億円**と、新潟県経済の発展に大きく貢献していることが分かります。

- ・ アンケート調査実施日：平成 17 年 5 月
- ・ 回答企業数：141 社 (対象企業数 220 社、回答率 64.1%)

雇 用 者	出荷額及び売上額	税 収		合 計
		県税 (法人県民税等)	市町税 (固定資産税等)	
7,799 人	2,613 億円	13 億円	40 億円	53 億円

18 年度も 5 月に、東港工業地帯立地企業を対象として、アンケート調査を実施予定です。お手数ですが、ご協力をお願い致します。

## 分譲区画のご紹介

県では、工業用地として、次の区画を分譲しております。

購入に際し、**業種等により補助金、優遇制度等の適用があります。**(詳しくは、下記連絡先までお問い合わせ下さい。)

分譲価格 21,000 円/m<sup>2</sup> (69,300 円/坪)

区 画	場 所	面 積	用 途
A 区 画	日本海 LNG 南側 [聖籠町網代浜]	11.8 ha	工業地域
B 区 画	日本梱包運輸倉庫西側 [聖籠町網代浜]	7.3 ha	工業地域
C 区 画	高助西側 [聖籠町蓮潟]	1.2 ha	工業地域
F 区 画	エネックス西側 [聖籠町東港 6 丁目]	0.8 ha	工業地域
G 区 画	ジンテック東側 [新潟市白勢町]	1.1 ha	工業専用地域

東港工業地帯に関する要望、企業立地のご相談等は、下記窓口にお問い合わせ下さい。

新潟県港湾空港局東港開発課 (H18 年 4 月 1 日より港湾空港交通局東港開発課となります。)

〒950-8570 新潟市新光町 4 番地 1 直通 (025) 280-5463

FAX (025) 284-5042

メ-ル T1700201@mail.pref.niigata.jp